



お節介だと思いますが、
もう少し詳しくお話を聞かせていただけませんか？
実は少しばかりインターネットの事業経験がありまして。
折角のご縁と、何よりこの商品が気に入りましたので
是非ともお力になりたい。
もしよろしければ、今夜、閉店後にお会いしませんか？



本当ですか？是非お願いします！

Chapter 02：お金がなければ汗をかくべし

福山は、砂紋柄の革でできた財布とトートバックを購入し、
江田島と閉店後に会う約束を交わした後、店を出た。
予約しているホテルに戻った福山は、アドバイス内容や、
その裏付けをとるための情報を集め始める。

日も暮れ、福山は待ち合わせの喫茶店で江田島を待った。



江田島さん、こちらです。
お忙しいところ、お時間を頂きありがとうございます。



いえ、私こそ相談に乗って頂けるなんて光栄です。
起業してからこれまでの1年間は、がむしゃらにやってきました。
しかしなかなか成果につながらず自信を失いかけていたところでした。

福山は店員を呼び、珈琲を注文して話を始めた。



この商品名〈SAMON〉は、どなたがつけた名前なのですか？



私です。
と言っても、砂紋をそのままローマ字化しただけです。



先ほどざっと調べてみたのですが、
商標登録は誰もしていないようですね。



商標登録・・・？